

令和6年度 エフレイ・QSTサイエンスラボ  
夏休み応援企画

# 親子でワクワク科学実験

科学コミュニケーター&福島高専の学生たちが学びをアシスト！

## 参加者募集！

参加費無料

### 2024.8.10 (土)

受付開始 9:30～ 10:00～16:00

内 容

- ① ドローンのプログラミング体験
- ② レゴでソーラーカー作り体験
- ③ 霧箱作成と放射線の観察実験

※ 午後に保護者向けのサイエンストーク（放射線の健康影響や環境影響など日頃から気になる身近なテーマ）を同時開催

場 所 福島工業高等専門学校  
(福島県いわき市平上荒川字長尾30)

対 象 者 小学校4～6年生とその保護者

参加定員 親子30組 (応募者多数の場合は抽選となります)

そ の 他

- ・ 内容は変更になる場合があります
- ・ 昼食は各自でご用意ください
- ・ 現地集合、現地開催となります



【申込方法】 右のQRコードから申込みください。又は下記URLから申込みください。

<https://forms.gle/xomCnfzddxAhk3ZN9>

【申込締切】 2024年8月1日(木) ※8月2日(金)に受講決定の連絡をいたします。

【お問合せ】 運営事務局(株式会社ペスコ内)

TEL: 024-523-3478

mail: [FREI.jinzai.ikusei@gmail.com](mailto:FREI.jinzai.ikusei@gmail.com)

主催: 福島国際研究教育機構

国立研究開発法人量子科学技術研究開発機構

協力: 独立行政法人国立高等専門学校機構 福島工業高等専門学校

後援: 復興庁、文部科学省、福島県、福島県教育委員会、いわき市、いわき市教育委員会、

(予定) 国立研究開発法人日本原子力研究開発機構(JAEA)、国立研究開発法人国立環境研究所(NIES)



申込みは[こちら](#)



## 福島国際研究教育機構（F-REI：エフレイ）の取組

エフレイは、福島をはじめ東北の復興を実現するための夢や希望となるものとするとともに、我が国の科学技術力・産業競争力の強化を牽引し、経済成長や国民生活の向上に貢献する、世界に冠たる「創造的復興の中核拠点」を目指しています。



### 各領域での主な研究内容



#### ロボット

廃炉作業の着実な推進を支え、災害現場等の過酷環境下や人手不足の産業現場等でも対応が可能となるよう、ロボット等の研究開発を行います。



#### 農林水産業

スマート農業やカーボンニュートラル等を通じた地域循環型経済モデルの構築を目指し、超省力・低コストな持続性の高い農林水産業に向けた実証研究等を行います。



#### エネルギー

福島を世界におけるカーボンニュートラル先駆けの地とするため、水素エネルギーネットワークの構築や、ネガティブエミッション技術の研究開発等を進めます。



#### 放射線科学・創薬医療、放射線の産業利用

オールジャパンの研究推進体制の構築と放射線科学に関する基礎基盤研究やR1の先端的な医療利用・創薬技術開発及び超大型X線CT装置等を中心とした技術開発による放射線の産業利用を実現します。



#### 原子力災害に関するデータや知見の集積・発信

自然科学と社会科学の研究成果等の融合を図り、原子力災害からの環境回復、原子力災害に対する備えとしての国際貢献、更には風評払拭等にも貢献します。  
また、F-REIを核とした復興まちづくりの効果検証研究を実施し、活力ある地域づくりにつなげます。

## 国立研究開発法人量子科学技術研究開発機構（QST）の取組



QSTは、様々な研究開発を通じて、生産性革命や新産業創出等による我が国の経済成長、がんや認知症等の克服による健康長寿社会、カーボンニュートラルやサーキュラーエコノミー等によるグリーントランスフォーメーションの実現に貢献し、経済・社会・環境が調和した持続可能な未来社会の創造を目指しています。

### 量子科学技術研究等による持続可能な未来社会の実現

#### 量子エネルギー研究分野

持続可能な環境・エネルギーの実現  
●フュージョンエネルギー開発等

#### 量子ビーム科学研究分野

世界最先端かつ高品位な量子ビームの開発と高度化及び供用

4分野を中心とした  
研究推進

#### 量子医学・医療研究分野

次世代の医療技術による健康長寿社会の実現  
●量子メス（重粒子線がん治療）等

#### 量子技術イノベーション研究分野

量子技術の基盤となる研究開発を通じたイノベーションの創出  
●新たな量子機能創製に向けた研究開発と実用化・社会実装の促進  
●量子計測・センシング技術及び量子論的観点からの生命現象解明に向けた研究開発

#### 量子科学技術研究等の推進基盤

最先端の大型研究開発施設群の整備、活用、共用及びその基盤技術を活用したQST内、国内外の大学、研究機関、産業界との連携と次世代を担う人材の育成



NanoTerasu  
3GeV高輝度放射光施設



JT-60SA  
トカマク型超伝導  
プラズマ実験装置



TIARA  
イオン照射研究施設



HIMAC  
重粒子加速器



Spring-8  
大型放射光施設  
専用ビームライン



IFMIF原型加速器  
高エネルギー中性子源



J-KAREN-P  
極短パルス  
超高強度レーザー

【主な研究基盤施設・装置】

